

『放課後子ども教室』

放課後子ども教室だより No. 7

発行：県北教育事務所 2013. 9. 9

みずはらっこふれあい広場訪問

放課後子ども教室訪問

みずはらっこふれあい広場は、放課後の子どもたちの居場所を作って欲しいという地域の方々の声により創設されました。スタッフには民生委員、防犯協議会、健全育成会、町内会、PTAOBの方が加わり、子どもたちの活動を見守っています。昨年度から大学生がボランティアとして参加してくれるようになり、子どもたちも今まで以上に元気いっぱい活動しています。

みずはらっこふれあい広場

福島市 (7月11日)

みずはらっこふれあい広場は、水原小学校多目的ホールで毎週火曜日と木曜日に実施しています。対象は1～6年生で、登録は全児童21名です。

今回の訪問日には、大学生3名がボランティアとして参加していました。子どもの宿題を見てやったり一緒に遊んだりしてくれます。



大学生が毎回子どもたちを楽しませようとゲームを考えてきます。今回はしっぽ取りゲームと色おにを行いました。子どもたちは広い体育館を元気いっぱい走り回って、ゲームを楽しんでいました。子どもたちは大学生と触れ合うのをとても楽しみにしている様子でした。

大学生は「子どもたちを飽きさせないように、毎回いくつかゲームを考えてきます。子どもたちと触れ合うのが楽しいです。」と話してくれました。

(みずはらっこふれあい広場 今後の活動予定)

グランドゴルフ

(公民館で活動しているグランドゴルフのサークルの方と一緒に活動します。)

ソフトバレーボール

(指導員さんの特技を生かしてみんなで活動します。)

お話し会 (読み聞かせ・昔話)

(地域のボランティアさんに協力をお願いしています。)

校庭・体育館を使ってのびのびと運動ができます。